

授業科目名	情報処理		授業形態	講義	配当学期	1年（前期）
担当教員名	平塚 将嗣、中村 侑造		単位数	1単位	時間数	30時間
授業概要 学習目標	<p>〔授業概要〕</p> <p>新型コロナウイルスの世界的な蔓延により、テレワークやオンラインを用いての会議等が劇的に普及することとなった。本校においても感染状況によって、情報通信機器を用いてのグループ学習や遠隔授業を併用する頻度は少なくない。</p> <p>本講義では、Microsoft Officeの基礎的な使用方法と、情報通信機器を用いたグループ学習の方法を学習していく。</p> <p>〔学習目標〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館・文献検索サイトなどで実際に情報検索が行える</li> <li>・Word・Power Pointの基本的な操作ができる。</li> <li>・Zoomを用いてグループ学習を行うことができる。</li> </ul>					
授業回数	授業内容					
第 1 回	Google Classroomの基礎①				〔平塚〕	
第 2 回	Google Classroomの基礎②				〔平塚〕	
第 3 回	Google Classroomの基礎③				〔平塚〕	
第 4 回	Google Classroomの基礎④				〔平塚〕	
第 5 回	図書室・パソコン室の使い方				〔山田〕	
第 6 回	Wordの使用方法およびブラインドタッチの方法①				〔山田〕	
第 7 回	Wordの使用方法およびブラインドタッチの方法② 課題提出				〔山田〕	
第 8 回	Excelを用いての表計算				〔山田〕	
第 9 回	Excelを用いての作図 課題提出				〔山田〕	
第 10 回	Zoomを用いた遠隔授業：グループ学習の方法論				〔山田〕	
第 11 回	zoomを用いたグループ学習：画面共有によりグループで成果物を作成①				〔山田〕	
第 12 回	zoomを用いたグループ学習：画面共有によりグループで成果物を作成②				〔山田〕	
第 13 回	zoomを用いたグループ学習：成果物を発表①				〔山田〕	
第 14 回	zoomを用いてグループ学習：成果物を発表②				〔山田〕	
第 15 回	zoomを用いてグループ学習：成果物を発表③				〔山田〕	
評価方法	課題提出（20点）およびグループ発表（80点）で評価する。					
教科書 参考図書	<p>〔参考図書〕 学生のためのアカデミック情報リテラシー（Noa出版）</p> <p>PT・OTのためのコミュニケーション実践ガイド（医学書院）</p>					
履修上の 留意点	グループ学習を楽しもう					
メッセージ	基本的なパソコン操作については、就職後も必要になってきます。レポート作成時間や、就職後の業務時間短縮に繋がるのでしっかりと身につけましょう。					